

## ゴードン恵美「レターカッティング入門ワークショップ」2025

### 【経験者コース】

#### ■ コースの概要

経験者コースでは参加者個人それぞれの課題により深く取り組みます。前回のワークショップでやり残した課題の継続に加え、個人的に挑戦してみたい彫りの技術や石で作品を作る上でデザインのポイント及び問題点への対策、そしてこれまでワークショップで紹介した様々な技術（色付け、Gilding, Bead Mould 等）について再確認します。特に挑戦してみたい技術がある場合、事前に申し出ていただければ、できる限り対応します。デザインと文字に関してのクリティークは随時行います。

#### ■ コースの目的

個々の作品をより深いレベルで探求し、繊細なおかつ複雑な彫る技術に挑戦し、レターカッティングの表現の可能性の幅を広げていきます。また、参加者それぞれが抱える製作上の問題点を話し合いながら、参加者自身で最適な解決策を選択していく方法を探っていきます。

#### ■ コースの宿題（下記のうちから選択し、講師に連絡して下さい）

1. 宿題なし。前回のワークショップで下書きしてから、まったく、もしくはあまり彫り進んでいないので、ワークショップでは前回の石を持参して彫るのを続けたい。もしくは今現在作業をしている石を持参して彫るのを続ける。

2. 彫ってみたい文章及び石を探し、その文書のデザインをレイアウトペーパーに描いてご持参下さい。そして、彫る予定の石もご持参下さい。

石は基本的にはどんな石を使ってもかまいませんが、御影石（英語では Granite）は硬すぎて手彫りには向いていませんので、それ以外の石、例えば、大理石、スレート、砂岩（英語では Sand stone）、石灰石（英語では Lime stone）などをお勧めします。

3. ローマンキャピタル 26 文字を原寸大でデザインしてレイアウトペーパーに描いてご持参下さい。また、そのキャピタルを彫る予定の石もご持参ください。

4. レリーフ(Relief) 事前にどんなレリーフを彫ってみたいかご相談下さい。

彫りたい石によって用意していただく持ち物が多少違ってきますので、どんな石を使った作品

を作るかを必ず事前に講師（emi◎emigordon.com ◎を@に変換）までご連絡ください。作品によっては石を注文するところから始めなければなりません。申込み後すぐにご連絡ください。ご連絡が遅くなった場合は希望の石を彫る事ができない場合があるかもしれません。よろしくお祈いします。

#### ■ 当日の持ち物

初参加者コースの持ち物を参考に、ご自分の作業に必要と思われる用具（チズル、ダミー、等）や物をご持参ください。手元にイーゼルがある方は、ご持参ください。

砥石（スチール製可）はJ-LAFのものをお使いいただけます。

これまで作成した石の作品（写真可ですが、実物をご持参いただけると参加者全員がより深く学べます。）